

第2回北農探検隊

~北農で何を学ぶ? 見てみよう・体験してみよう!~

I 目的

- (1) 農業の授業や実習内容を公開し、中学生及びその関係者が本校を体験する機会とする。
- (2) 在校生が日頃学んでいる知識技術を中学生に教えることで、専門的知識・技術の深化統合を図る。

2 日 時

令和7年 10月 10日(金) 13時30分~15時45分

(13:20 には受付を済ませ、各体験場所に移動する)

3 実施方法

- (1)参加者は赤瓦門前で受付を行い、各自で1回目の体験場所に移動する。
- (2) 参加者は3つの体験することができる。(体験数は中学生の希望を考慮するが、定員あり)
- (3) 熱中症、感染症などに備えて健康管理と感染症対策を行う。

※引率者は参加生徒の緊急対応に備えるため、体験時間中は校内にて待機する(体験の付き添いも可)。

4 日 程

時 間		内 容	場所
13:30~14:00	(30分間)	体験活動 回目	回目体験場所
14:00~14:15	(15 分間)	移動・休憩	各自で移動
14:15~14:45	(30分間)	体験活動 2 回目	2回目の体験場所
14:45~15:00	(15 分間)	移動・休憩	各自で移動
15:00~15:30	(30分間)	体験活動3回目	3回目の体験場所
15:30~15:45	(15分間)	アンケートの記入	事務室前(赤瓦門)

5 申し込み方法

- (1) 申し込み用エクセルに各中学校の担当者が一括して入力し※、下記メールアドレスに添付して送信する。
 - ・3つの体験活動の入力を原則とするが、それ以下の参加も認める。
 - ・体験数が少ない場合、引率者が責任をもって当該生徒を下校させる。
- (2)メール件名は「○○中学校体験入学」とする。
- (3) 締め切り: 10月1日(水) 17:00 (各体験定員 20名)

申し込み : 【様式 I】第2回北農探検隊申込書.xlsx

送信先アドレス : shimoyme@open.ed.jp (北部農林高校:大城 宛て)

6 留意事項・持ち物等

- (1) 参加者は所属中学校の制服を着用して参加すること。
- (2) 熱中症対策のため、飲料水(ペットボトル等)の持参を推奨する。
- (3) 体験後のアンケートは紙またはタブレット等の端末で入力する。そのため、各中学校の判断で生徒にスマホ等を持たせることも可能とする。
- (4)申し込み後の変更は原則として認めない。
- (5) 申込者数によっては、希望の体験ができないこともある(各自の体験内容は事前に連絡します)。
- (6) 引率者も体験に参加することができる。
- (7) 参加生徒の体調不良などの緊急時に備え、必ず中学校教諭又は保護者が引率し、全ての活動が終了するまで本校内で待機する(引率者も体験の付き添いも可能)。

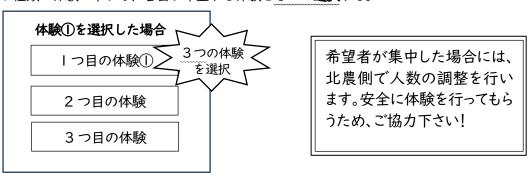
※アンケート記入後は、引率者の指示に従って解散する。

7 探検隊 体験テーマ内容

番号		体 験 内 容	所要時間
①	アグリテクノ科	仮想空間で広がるドローン操縦の世界	30分
2	アグリテクノ科	安全に学ぶ!ドローン操縦の第一歩!	30 分
3	地域資源デザイン科	ランでオシャレなインテリアを作ろう!	30分
4	地域資源デザイン科	大型機械を動かしてみよう!	30分
⑤	地域資源デザイン科	測量機器で宝探しゲーム!	30分
6	ライフ創造科	土を使わない野菜作りを体験しよう!	30分
7	ライフ創造科	日本古来の「ダシ」を味わおう!	30分
8	ライフ創造科	身近な植物でおもちゃを作ろう!	30分
9	食品クリエイト科	おいしいクッキーの秘密	30分
(10)	食品クリエイト科	発酵実験 「パンはなぜふくらむの?」	30分
①	定時制農業科	炭でハイドロカルチャーを作ろう!	30分

8 体験テーマの選択方法

*10種類の体験の中から、各自が希望する体験を3コマ選択する。



※実際に体験する順序は希望者数をもとにして北農側で編成し、実施2日前までに中学校にメールで連絡する。

9 校内見取り図

